	入院診療計画書	: 待機的虫ョ	重切除術 】	ID
【 病名: 虫垂炎				
日時	7	月 日()】	【月日()】	【 月 日()~退院日】
経過	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目~退院
目標	□入院・手術の流れが理解できる。 □わからないことを質問できる。 □不安が最小限で手術を受けることができる。	□覚醒し、出血や麻酔の副作用(尿が出ない、吐き気や頭痛など)がない。 □傷の痛みが乳幼児疼痛評価で0-3以下、NRSまたはフェイススケールで中等度以下でコントロールできる。	□ふらつきなく歩行できる。 □飲水・食事摂取ができる。 □痛みのコントロールができる。 □創部に問題がない	□状態が安定し退院できる □日常生活の注意点を理解できる
食事	□絶飲食です	□絶飲食です。 □飲水は医師の指示があってから開始になります。	□お腹の動きを確認し、飲水します。 □医師の指示に基づき食事開始します。	□食事開始後は状況に応じて食事形態を変更します。
検査	□採血、心電図、レントゲンを実施します。	口特にありません。	口特にありません。	
治療処置	□体温、脈拍などを測定します。 □身長・体重測定をします。 □手術着に着替えます。 □医師の診察にて手術する部位にしるしを つけます。 □点滴をします。 □不安が強いお子さんは麻酔導入まで母 児同室することができます。	□体温、脈拍などを帰室時(手術が終わって、病室に戻ってきたとき)、1、3時間後、必要時に測定します。 □覚醒するまで指にシールで呼吸を確認する機械をつけます。 □医師の指示があるまで点滴をします。	□体温、脈拍などを測定します。 □痛みがある場合は痛み止めの薬を使用します。 □食事が5割以上摂取できれば点滴を減量します。また術後2日目まで抗生剤の投与を行います。 □体重を測定します。 □身体を拭き、着替えをします。	□体温、脈拍などを測定します。 □痛みがある場合は痛み止めを使用します。 □創部の観察、処置を行います。 □退院日に体重を測定します。 □シャワー浴ができます。
安静度	口病室内で過ごしてください。	口覚醒するまではベッド上安静になります。最初に歩くときはふらつくことがあるため、看護師が付添いますのでナースコールで呼んで下さい。	口病棟内で過ごしてください。	
説明指導	ば スタッフにご相談下さい。 口手術室まではご家族と一緒に行きます。 手術中は病室でお待ち下さい。手術室から 連絡が来たら、家族と一緒にお迎えに行き ます。	口普段より内服している場合は医師に確認後、内服 再開となります。	□飲水・食事開始となります。腹痛や嘔気・ 嘔吐の出現時はすぐにナースコールでお 知らせください。 □痛みがある場合は痛み止めを使用する ことができます。	《返院時》 口創部からの出血や嘔気・嘔吐、腹痛の増強がある場合は受診してください。
上記	2、入院診療計画について十分な説明を受	けた上で同意いたします。 同意年月	月日 年	月 日

印

説明看護師

主治医

本人/親族 または代理人(続柄)